



西宮だより

発行 杉並区立西宮中学校
令和7(2025)年度1月号

<http://www.suginami-school.ed.jp/nishimiyachu/>

《教育目標》

- ◇心豊かな人
 - ◇自ら学ぶ人
 - ◇健康な人
- 『自主自律』の精神

令和8年を迎えて ~飛躍の年に~

校長 立花 忠司

令和8年がスタートしました。今年の干支が午（うま）であることに関連づけて、第3学期の始業式では今年の目標の設定について生徒に話しました。また、先月の世界人権週間中にあった全校朝礼の講話の内容についてもお伝えします。本年もどうぞよろしくお願ひします。

■第3学期始業式講話から

今年は「午（うま）年」つまり馬の年です。馬と聞いて、皆さんはどんなイメージを思い浮かべますか。速く走る、力強い、広い草原を駆ける姿…そんなイメージでしょうか。馬は昔から、人々の生活を支え、遠くまで人や物を運び、農林業で人と一緒に働いてくれる頼もしい存在でした。その馬の特徴から、今年をどんな一年にしたいかを一緒に考えてみましょう。

①スピードと行動力をもつ

馬は速く走る動物で、「素早く動く」「行動する力」の象徴です。皆さんも、やってみたいことがあれば、まず一步を踏み出してみましょう。「失敗したらどうしよう」と思うかもしれません。しかし、失敗は成長のチャンスです。勇気をもってチャレンジしてみましょう。

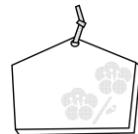
②仲間とともに協力する

馬は群れをなして協力して生活する動物です。一人（一頭）だけでは心細いけれど、仲間と一緒になら困難を乗り越えられるという気持ちをもっているかもしれません。学校生活でも、クラスや部活動で、仲間と協力しながら目標に向かって進みましょう。「一人で頑張る」より、「みんなで力を合わせる」ほうが、ずっと大きな力になります。

③自由な発想で挑戦する

馬は広い草原を駆け抜けます。視野を広くもち、自由な発想で挑戦してください。失敗してもかまいません。それもまた成長につながります。新しいことにチャレンジする人ほど、未来を切り開いていくことができます。ぜひ、自分をアップデートしてください。

最後に、こんな言葉があります。「駿馬は一日に千里を走る。」優れた馬は、一日で千里もの距離を走るという意味です。皆さんも、この一年、力強く、仲間とともに、未来に向かって駆け抜けてください。行動力と協力、新たな挑戦による飛躍の一年にしましょう。



■世界人権週間に合わせた取組

12月4日から12月10日までは、世界人権週間として人権について考える取組が各地で行われています。ちなみに12月10日は、1948年の同日に世界人権宣言が発せられた日で、世界人権デーです。この週間に合わせて、全校で人権についての学習を行いましたので御紹介します。

12月8日（月）全校朝礼の校長講話から

人権とは、「誰もが生まれながらにして持っている、生命、自由、平等などを保証される権利」、つまり「安心して生きるために之權利」です。国籍、性別、考え方、見た目…どんな違いがあっても、みんな同じように大切にされるべき存在です。でも、現実には差別やいじめ、ネットでの誹謗中傷など、人権が守られないことがあります。東京都でも、外国人への差別、障害のある人への偏見、SNSでの人権侵害などが課題になっています。しかし、こうした問題は、遠い世界の話ではなく、私たちの学校や日常にも関係しています。

そこで、これから1つの動画を見てもらいます。主人公がいくつかの場面に登場します。主人公が何を思ったのか考えてみてください。

（人権啓発ビデオ「思いやり」（佐賀県）を視聴し、考える）

人権を守るというのは、こういう小さな場面で「相手の気持ちを考えること」から始まります。人権は、特別なものではなく、みなさんのすぐそばにあります。今日からできることは簡単です。困っている人がいたら、声をかける。違いを認めて、「それっていいね」と言える人になる。SNSで悪口を見ても、広めない。…

学校は、みんなが安心して学べる場所です。一人ひとりの言葉や行動がよい学校をつくります。ぜひ、みんなで「人権を大切にする学校」にしていきましょう。



杉並区中学校対抗駅伝大会



毎週火曜金曜 7:40
から、サポートメンバ
ーも含め、朝練習を行
いました！



12/14（日）都立和田堀公園陸上競技場で杉並区中学校対抗駅伝大会がありました。10月から毎週火曜・金曜の朝7:40から練習をおこない、この日のために多くのメンバーが準備してきました。当日はあいにくの悪天候。気温が一桁で雨が降る状況のなか、選抜されたメンバーが必死に走り、男女ともに健闘しました。

結果は女子が5位！男子が1位！そして総合優勝！区間賞に1区を走った1Cの女子生徒、3区を走った1Aの男子生徒が獲得し、大きな快挙を成し遂げることができました。生徒も雨で全身びしょびしょになりながらも、瞳からも美しい雨粒がこぼれていたのが印象的です。

選抜されたメンバー、補欠メンバー、サポートメンバー、そして当日実況やアナウンスをしてくれたボランティア部のメンバー、お疲れさまでした。また、応援にきてくれた方々、LIVE配信を見て応援してくれた方々、ありがとうございました。

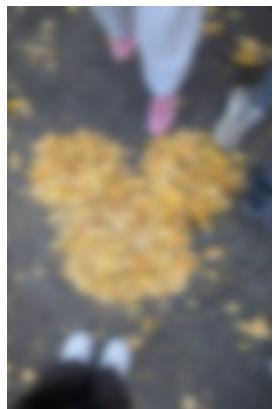
（保健体育科）

落ち葉掃きプロジェクト（生徒会）

12月2日（火）から5日（金）、12月8日（月）の計5日間、生徒会本部役員が中心となり、参加してくれたボランティアの生徒たちと校庭や正門の落ち葉掃きを行いました。

学年関係なく、一丸となって清掃作業に取り組む姿が見られ、感心しました。5日間、てくれたおかげで、校庭の落ち葉はとても少くなりました。

ボランティア活動を通して、日頃掃除をしてくださっている主事さんへの感謝の気持ちをもつことができたと思います。（生徒会担当）



中学生レスキュー隊訓練

12月24日（水）の放課後、本校の中学生レスキュー隊員が、西宮中震災救援所運営連絡会会長様の指導を受けて、訓練を行いました。災害時に避難場所で嘔吐物が発生した場合の適切な対応について学びました。訓練では、感染症の拡大を防ぐための防護服の正しい着用方法、嘔吐物の安全な処理手順、そして処理後の防護服の脱ぎ方まで、一連の流れを実践的に確認しました。特に、脱ぐ際に体や衣服に触れない工夫など、細かな点まで丁寧な指導が行われました。（レスキュー隊担当）



小笠原自然体験交流結団式

12月2日（火）、杉並区役所にて令和7年度杉並区中学生小笠原自然体験交流事業（第14期）の結団式が行われました。今年度は、本校から1年B組の生徒と2年B組の生徒が派遣生徒として選ばれました。

これから事前学習を行い、3月の出発に向けて準備を進めます。派遣期間は令和8年3月19日（木）から24日（火）までの5泊6日です。多くのことを学んで、成果を学校にも帰ることを期待しています。（校長）



能楽ワークショップ 第3学年

毎年3学年を対象に実施している能楽ワークショップですが、今年度も講師として、公益社団法人能楽協会会員シテ方金春流の皆様をお招きして開催しました。

今年度は、各代表者が面（おもて）・舞の体験を、全体で謡の体験をしました。舞の代表者は40分という短い時間の中で「羽衣」という能の一部を覚え、体育館で披露しました。普段、なかなか触れることのできない能の体験でしたので、3年生も興味津々でした。最後には謡「高砂」を全員で高らかに謡上げ、すがすがしい気持ちになりました。先生の励ましもあり、今日初見の楽譜を見ないで朗々と謡うことができました。前向きにワークショップに参加する生徒達の姿に誇らしさを感じました。（3学年教員）



英語科(第3学年副担任)教諭の復職について

令和7年1月から、体調不良により、お休みをいただいていましたが、この1月より、職務に復帰しましたので、お知らせいたします。

《1月の主な行事予定》

- 7日（水）冬季休業日 終
- 8日（木）始業式 学年時間割
- 9日（金）生徒対象教育調査
- 12日（月）成人の日
- 14日（水）避難訓練 専門委員会
- 15日（木）中央議会
- 16日（金）英語検定
- 17日（土）ウィンターコンサート
連合書初め展始
- 19日（月）全校朝礼 安全指導
- 21日（水）校内研修会

- 23日（金）漢字検定 連合書初め展終
- 26日（月）生徒会朝礼 学年会
- 27日（火）移動教室前健康診断（2年）
- 28日（水）職員連絡会

行事予定に変更がある場合は、totoru、または書面等で、速やかにご連絡いたします。